

平成22年(2010年)5月31日(月曜日)

錦秋湖マラソン

第30回河北新報錦秋湖マラソンは30日、岩手県西和賀町内の日本陸連公認30キロコースで13種目を行い、メインの一般男子30キロは早坂光司(宮城・マルトミ製氷)が1時間43分15秒で初優勝を果たした。一般女子30キロは菅原初江(岩手・一関楽走会)が2時間11分43秒で2度目の栄冠に輝いた。ハーフマラソン(21・0975キロ)の一般男子は藤原敏(秋田・羽後町役場)が1時間11分18秒で2度目の優勝。一般女子は小野千津(仙台市)が1時間30分17秒で初制覇した。年齢別10キロでは女子50歳以上で相馬けい子(宮城・松陵MC)が44分36秒で2連覇した。(午前10時現在晴れ、気温19.0度、湿度71.4%、東北東の風3メートル)

○…序盤飛ばし「最後まできつかった」一般女子30キロを制した菅原初江(写真)は笑顔でゴール。



「最後は本当にきつかった」とレースを振り返った。久々の晴れ間に「気持ちよくて飛ばしすぎた」という。残り10キロはさすがにスピードが落ちたが、序盤からの貯金を守っての快勝だった。目標は8月の北海道マラソン(札幌市)。「3時間10分を切りたい」と抱負を語った。

30一般女子
 菅原(岩手)一関楽走会
 が快勝